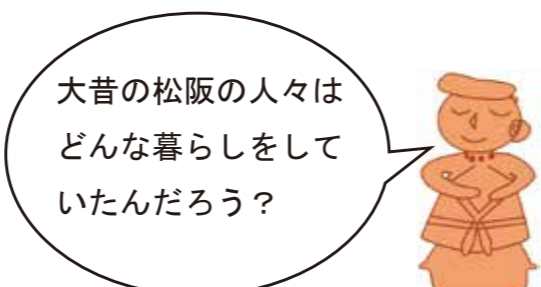


はにわ通信

No.242 平成 27 (2015) 年 5 月号



【地域の歴史をさぐる！学習支援展示「大昔の暮らし」開催中】

みなさんは自分が住んでいる地域では大昔の人たちがどのような暮らしをしていたか知っていますか？今から約 1 万 2000 年前の縄文時代の人々の住まいは？弥生時代、古墳時代になると食べ物や道具はどう変わった？そんな疑問にお答えする学習支援展示「大昔の暮らし～地域の歴史をさぐる」がはにわ館第2展示室で現在開催中です。展示室には松阪市内の遺跡で実際に出土した土器や石器等の出土遺物、当時の暮らしを再現した模型が多数展示してあります。また、本やテレビでしか見たことのないさまざまな道具を実際に見ることで大昔の人々の生活を身近に感じることができますよ。この展示を見て先人たちの暮らしや生きるための知恵を学びましょう。

展示の内容をちょっとだけ紹介します



左は縄文時代に使っていた道具、右は弥生時代に使っていた道具です。それぞれどんな名前でも何に使われていたか分かりますか？

答えは、左の道具は尖頭器と言って先端を鋭く尖らせ、槍先などに利用し、獲物を捕らえるための道具として使っていました。右の道具は石包丁と言って、稲などの穀物を収穫する際に穂積み具として使っていました。

他にも松阪市の大昔の様子がよく分かる資料がたくさんあります！みなさんも地域の歴史を探求しに是非一度はにわ館に足を運んでみてください♪(担当)

ワークショップ「アクセサリーを作ろう」も開催中です

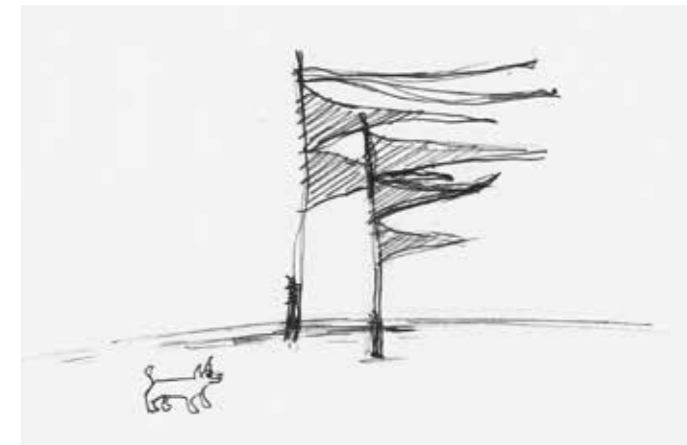


まがたま
勾玉の付いたかわいいアクセサリーを
一緒につくりませんか？

期間：平成 27 年 4 月 29 日（水）～ 5 月 6 日（水）
時間：午前 10 時～午後 3 時(受付は午後 2 時 30 分まで)
場所：文化財センター第3ギャラリー
参加費：100円（材料費）
予約：不要

【五月の風 2015 ……】

新緑が美しい。広がる田の水面をさわやかに風が渡り、わずかばかりに背を伸ばした早苗が揺れている。



今年も畑のシーズンが到来し、園芸店やホームセンターには野菜苗などが並んでいる。野菜畑に何を植えようかと迷いながら、収穫を期待している。畑を作っていると、雨の後の表土から土器の小さな欠片が点々と見つかることがある。当地は古い時代からの遺跡が多くて広い範囲に亘っているが、当時の人々の暮らしのこころ跡をこんなふうに見ることができる。何らかの理由で遺棄された土器や土器片が、そのあとの耕作で細かな欠片になったと考えられよう。縄文時代、そして、弥生時代と古墳時代以降、この地に人々が住んでいた証みたいなものだ。

今、同じ土地を耕していると不思議な思いに駆られる。ふと振り返れば「弥生」の人々が楽しみに語らいながら野良仕事をしている……。そして、古代から今へと、人々の営みは連綿と続いている。

5月のはにわ館では常設展示「宝塚古墳の謎」とともに、学習支援展示「大昔の暮らし」を引き続き開催しています。大昔の人々の生活や知恵をご覧ください。

市民ギャラリーでは市民の皆さんの油絵、日本画、水彩画の展覧が続きます。さらに、押し花の作品やマクラメの作品の展覧です。ぜひお出かけ下さい。(所長)

文化財センター はにわ館 & ギャラリー 5月の催し物予定

5月の休館日は7日(木)、11日(月)、18日(月)、25日(月)です。
開館時間は9:00～17:00です。

【はにわ館】 入館料 100 円 (18 歳以下無料) * 入館は 16:30 まで

第1展示室 ■常設展「宝塚古墳の謎」
第2展示室 ■企画展「大昔の暮らし～地域の歴史をさぐる」 4/11(土)～5/31(日)



バーコード読み取り
(文化財センター情報)

【ギャラリー】 入場無料

第1G	■第39回松阪公民館絵画グループカンバス展	5/10(日)～17(日)	*最終日は16:00まで
第2G	■百合絵画教室友の会作品展	5/12(火)～17(日)	*初日は13:00から *最終日は16:00まで
第2G	■第36回日本画グループ「彩」展	5/19(火)～24(日)	*初日は正午から *最終日は16:00まで
第1G	■アトリエらびす展	5/20(水)～24(日)	*9:30から *最終日は16:00まで
第3G	■小さな絵展	5/20(水)～24(日)	*最終日は16:00まで
第2G	■花の教室 花夢「自然の恵みで紡ぐ押し花作品展」	5/27(水)～31(日)	*最終日は16:00まで
第1G	■マクラメ作品展(5年間の集大成)	5/28(木)～31(日)	